

中国王岐山国家副主席一行が北海道を訪問

中国王岐山国家副主席が、習近平国家主席の特使として10月22日の天皇陛下の「即位礼正殿の儀」に参列後、10月24日に来道した。中国要人としては、昨年5月の李克強総理に続く北海道訪問。滞在中、王副主席は洞爺湖、有珠山、ウニの水産加工場などを視察した。また、10月25日に北海道庁が主催した昼食会には、中国側は王岐山副主席のほか、孔鉉佑駐日特命全権大使ら計12人、日本側は鈴木直道北海道知事のほか、村田憲俊北海道議会議長、秋元克広札幌市長ら計11人が参加した。昼食会は約40分にわたり、双方は和やかな雰囲気、観光、道産品の輸出など幅広い分野について懇談を行った。



新千歳空港に到着



船で洞爺湖を視察（写真は船内の様子）



有珠山を視察



昼食会前の記念撮影



昼食会場に到着




ウニ水産加工場を視察



昼食会後、特別機で帰国

王岐山副主席の北海道訪問については、交流拡大、日中関係の改善、道産品の輸出拡大など、様々な視点から大々的に報道がなされた。



背景：過去北海道を訪れた主な中国の要人

| 時期 | 1998年11月 | 2005年5月 | 2007年9月 | 2008年7月 | 2018年5月 |
|----|---------------------------|-----------------|-------------------|---------------|-----------------------|
| 人物 | 江沢民国家主席 | 呉儀副総理 | 賈慶林政協主席 | 胡錦濤国家主席 | 李克強総理 |
| 目的 | 日中平和友好条約締結20周年に合わせ、北海道を訪問 | 愛知万博に合わせ、北海道を訪問 | 大阪での会議に合わせ、北海道を訪問 | 北海道洞爺湖サミットに参加 | 日中韓3カ国首脳会議に合わせ、北海道を訪問 |

中華人民共和国成立 70 周年祝賀レセプションが札幌で開催

令和元年 9 月 26 日、札幌市内のホテルで中華人民共和国駐札幌総領事館主催による「中華人民共和国成立 70 周年祝賀レセプション」が盛大に開かれた。孫振勇総領事が主催者を代表して日本語で挨拶を述べ、次に鈴木北海道知事、達増岩手県知事、三村青森県知事、高橋参議院議員のビデオメッセージを披露された。また、浦本北海道副知事も来賓として祝辞を述べた。



孫振勇総領事の挨拶（一部抜粋）

本日、中華人民共和国成立 70 周年をお祝いし、また謹んで在札幌中国総領事館を代表し、ご臨席の皆様方に心より歓迎の意を表します。

建国以来、中国国民は我が国を貧困から世界第 2 の経済大国に成長させました。中華民族は豊かになり、中国は歴史的な飛躍を実現しました。70 年来、中国経済は安定的かつ急速的な発展を遂げ、国力、国際影響力が上昇しました。現在、中国は、世界第 2 の経済体、第 1 の外貨保有国、第 1 の貿易国、第 1 の工業生産国となり、世界の注目を集める発展の奇跡を実現しました。また、今の中国が世界経済の成長に対する貢献率は 30%以上を占め、世界経済発展の力強い原動力にもなっております。

ご臨席の皆様方が中華人民共和国成立 70 周年を契機として、引き続き、中日両国の友好関係に積極的に関わり、中日友好関係のより一層の発展に大きく貢献なさいますよう心から期待する次第です。

最後に、中日両国の更なる繁栄と中日両国の友好関係をより一層の発展を願い、ご来賓の皆様のご健勝ご多幸を心からお祈り申し上げます。



鈴木直道知事の祝賀挨拶

中華人民共和国の成立から記念すべき 70 周年を迎えられ、本日多くの皆様のご出席の下、盛大に祝賀レセプションを開催されますことを心からお祝い申し上げます。

日中平和条約締結 40 周年を迎えた昨年は、中国国務院李克強総理や各省政府代表者の皆様にご来道を賜り、本道にとっても記念すべき年となりました。さらに昨年度は、観光などで中国から 70 万人を超える方々にご来道いただいているほか、石狩湾新港から中国に向けた北海道米の出荷が開始されるなど、本道と中国の結びつきは、近年、ますます深まっています。

そして、本年は、韓長賦農業農村部長にも来道をいただくなど、中国政府がこれほど北海道を重視してくださっているのは、ひとえに、ご参会の皆さまの長きにわたるご尽力の賜物であると考えており、お一人お一人に、心から感謝を申し上げます。

特に黒竜江省とは、1986 年の友好提携締結以降、33 年の長きにわたり、様々な分野で交流を積み重ね、強い信頼関係で結ばれています。

道としては今後とも中国との友好関係の発展に向け、経済や文化、教育をはじめ多方面で取組を進めて参ります。

結びに、中華人民共和国のますますのご繁栄と、本日お集まりの皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます、私からのお祝いの言葉といたします。

中国共産党黒竜江省委員会賈玉梅常務委員(兼宣伝部長)一行が北海道を訪問

令和元年 10 月 13 日、中国共産党黒竜江省委員会賈玉梅常務委員(兼宣伝部長)一行が来道し、浦本副知事と面談を行った。面談には、賈常務委員の他、劉維寛宣伝部副部長、魏峰民政庁副庁長、侯偉文化旅游庁副庁長、楊鴻鵬外事弁公室副主任、呉永剛北東アジア処処長、郭文博北東アジア処主任科員が出席している。

面談の中で、浦本副知事は、今年「第 30 回ハルビン国際貿易商談会」や黒竜江省政府主催の歓迎夕食会に出席した時の様子を振り返りながら、両地域間で発展を続ける各分野における友好交流につき、賈常務委員と有意義な意見交換を行った。また、翌日のつしま医療福祉グループへの視察について、黒竜江省政府がシルバー産業を重視されていることに触れつつ、この機会を通じ、省政府代表団ご一行に北海道における医療福祉産業の現状について更にご理解を深めていただくことで、両地域の同分野における交流を更に拡大させられれば、と期待を込めた。



面談



対馬代表より「グループの概要」について説明



つしまグループで中国人研修生と交流



ルスツリゾートを視察訪問



担当者よりルスツリゾートの概要説明



赤れんが庁舎閉館のお知らせ

赤れんが庁舎(北海道庁旧本庁舎)は、北海道を代表する歴史的建造物で、日本政府の指定を受けた重要文化財でもあります。昭和 43 年の復原工事以来 50 年を経過し、各所に劣化が著しく進行しています。貴重な財産である「赤れんが庁舎」の歴史的価値を保存し、次の世代に引き継ぐため、大規模改修(保存修理、耐震改修及びバリアフリー化)を行います。令和元年 10 月 1 日から閉館となります。令和 4 年度完成する見込みです。

※ 北海道観光については <http://www.visit-hokkaido.cn/> をご参照ください。

※ 発行所：北海道庁 総合政策部 国際局国際課 (<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/ch.htm>)

住所：北海道札幌市中央区北 3 条西 6 丁目 TEL：+81-11-231-4111 FAX：+81-11-232-4303